

橘『地域づくり』通信

第1号
平成30年4月

地域を取り巻く環境は、急激な少子高齢化とともに年々厳しくなりつつあります。

橘校区では、こうした状況を乗り越え、みんなが支え合い、より住みやすく、より豊かな「橘」をどのようにして創っていくのかをみんなが話し合っ、考えていく取り組みが始まりました。

地域づくり研修会（平成30年2月13日）

『より住みやすく、より豊かな橘』をどのように創っていくのかをみんなで一緒に考える研修会を開催し、150名余りの皆さんに参加いただきました。

超少子高齢化、人口減少時代の地域づくり、地域課題への取り組み方など、笑いを織り交ぜながらの研修会となりました。長時間、皆さん熱心に聞き入り、橘を『もっと良くしたい』という熱意があふれていました。

今回の研修会で講演いただきました高崎経済大学の櫻井常矢教授は、西条市の市民協働に関する政策アドバイザーを務められており、引き続き、この橘の地域づくりにアドバイスいただくこととなっています。



「地域づくり座談会」開幕！（平成30年3月16日）

2月の研修会をきっかけに、橘校区地域づくり座談会を開催し、48名が参加しました。今回の座談会では、これからの地域づくりに向けて、「地域のよいところ、地域で努力・工夫していること」、「地域の暮らしを見渡してみても気になること、改善したいこと」などの意見を出し合いました。次回（4月22日（日））の座談会では、具体的な地域課題を掘り下げ、橘の未来を描くような座談会を開催する予定です。

【特に多かった意見・気になること】

- 自治会・校区全体の負担（役職の多さ、事業の多さ）、○お店がない、○病院がない、○一人暮らし高齢世帯への対応、○空き家、○世代間交流、○休耕田・耕作放棄地 など



【発行】橘校区地域づくり検討会（事務局：橘公民館）